

青龍の嗔（いか）り

佐々木旭棠

陸奥陸隆豊穰倉 陸奥（みちのく） 陸隆たり 豊穰の倉  
湾涯湾入静穩郷 湾涯 湾入 静穩の郷  
突如地震揺街巷 突如の地震 街巷を揺らし  
古屋新屋悉散亡 古屋 新屋 悉く散亡す  
東望海洋大波來 東 海洋を望めば大波來る  
驚愕呑唾五体頽 驚愕 唾を呑めば五体頽（くず）る  
故園滅兮庵廬壞 故園 滅し 庵廬壞わる  
怒涛越堤残骸堆 怒涛 堤を越せば 残骸堆し  
船登轟轟車又翻 船は登り轟轟 車又翻る  
士叫唵叭皆狂奔 士は叫び叭を唵らし皆狂奔す  
愛犬愛猫在何処 愛犬 愛猫（あいびょう） 何処に在りや  
老拝幼唇心骨蹲 老は拝し幼は唇（ふる） え心骨蹲（うずくま）る  
時邁匆匆就復元 時邁（す）ぎて匆匆 復元に就き  
遲速談議世俗喧 遲速の談議 世俗喧なり  
國是正義論不決 國是の正義 論じて決まらず  
願之迅捷療傷痕 願わくは之 迅捷 傷痕を癒さん  
殞身総総二萬人 殞身（いんしん）総総 二萬人  
刻苦一年再迎春 刻苦一年 再び春を迎え  
悲憤赫赫前述若 悲憤赫赫 前述の若し  
災禍越大將臨新 災禍の大なるを越え將に新たなるを臨まん

※漢詩読み下し分を子供の目線で訳す

青龍の嗔（いか）り

佐々木旭棠

東北三陸沖地震（災害一年之后）

あんなあ！東北地方は「お米も魚も」たくさんとれるんやあって！  
ほんでなあ！三陸海岸はなあ！リアス式海岸ゆうて「わかめや貝」の宝庫なんやあって！  
でもな 三月十一日になあ 大きな大きな地震があつてなあ！  
ぜーんぶ つぶれて しょうたんやあって！？  
高いところから東の海を見るとなあ 白い大きな波がゴオーって押し寄せてきてなあ、みんな  
びっくりするやら腰ぬかすやらで、ほんま大変やったんで！  
そんでなア きれいな庭やら大きな家やらみーんな波にさらわれてしょうたんや！波ゆうたら、  
こわいで 三階だてのビルなんか「アツ」ちゆうまやで！  
それからなア！大きな船がな町の中まで入りこんで身動きできへんのや。車なんか木の葉みたい  
やで。消防士のおじさんら見回ってたけど、どうしたやろな？近所の犬猫どうしたやろな？  
道ばたのおじちゃん、手合わしてたし、ちっちゃい子らは腰ぬかしてたで！  
それから一年たったんや。皆んながんばって仕事してはるで！  
テレビではなア

仕事が遅いやはやいやゆうてたいへんなんや

国会のおじさんらもはじめてで、どうしていいのかわからんかったやろな？

ぼくのねがいは はよう終わって元にもどってほしいんや

聞くところによると 死んだ人 およそ 二萬人やあって、かわいそうやね！

時間は早いなア 今年もう春や

恐つてもしょうないけどなア

災害、ほんまにひどかったなアー 早う昔の東北にもどってほしいなアー